

数 学

注

意

- 1 問題は **1** から **4** まで、4ページにわたって印刷してあります。
- 2 検査時間は 50 分で、終わりは午前 11 時 00 分です。
- 3 声を出して読んではいけません。
- 4 解答は全て解答用紙に明確に記入し、解答用紙だけを提出しなさい。
- 5 答えに根号が含まれるときは、根号を付けたままで表しなさい。
- 6 解答を直すときは、きれいに消してから、新しい解答を書きなさい。
- 7 受検番号を解答用紙の決められた欄に記入しなさい。

1 次の各間に答えよ。

〔問1〕 $x = 3\sqrt{2} + \sqrt{5}$, $y = \sqrt{2} - \sqrt{5}$ のとき, $x^2 - 2xy - 3y^2$ の値を求めよ。

〔問2〕 定価の8%引きで商品を買ったら、定価より300円安く買った。定価は何円か。

ただし、消費税は考えないものとする。

〔問3〕 x についての二次方程式 $x^2 + kx + 2k^2 - 7 = 0$ の1つの解が1であるとき、 k の値を求めよ。

ただし、 k の値は正の数とする。

〔問4〕 各面に1から8までの数字1つずつが書かれた正八面体のさいころと、各面に1から6までの数字1つずつが書かれた立方体のさいころを同時に1回投げるとき、出た目の和が素数である確率を求めよ。

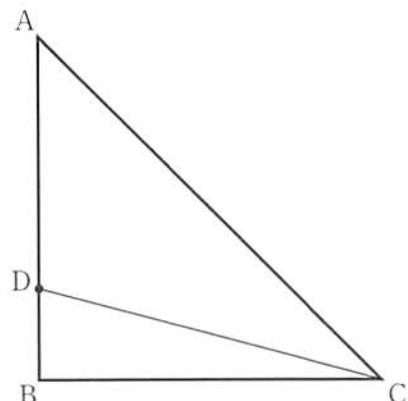
ただし、正八面体のさいころの1から8までのどの目が出ることも同様に確からしく、立方体のさいころの1から6までのどの目が出ることも同様に確からしいものとする。

〔問5〕 クラスでハンドボール投げを行った。対象は20人であったが、Aさん、Bさんの2人が当日に欠席したため、残りの18人で実施した。この18人の記録の平均は22.5mであった。後日、Aさん、Bさんの記録をとったところ、Aさんの記録がBさんの記録をちょうど1m上回っていた。先に記録をとった18人の平均より、Aさん、Bさんを含めたクラス20人の平均の方が、0.1mだけ長くなったという。このとき、Aさんの記録は何mであったか。

〔問6〕 右の図で、 $\triangle ABC$ は、 $\angle ABC = 90^\circ$ の直角二等辺三角形である。点Dは辺AB上にある点で、 $\angle BCD = \frac{1}{2}\angle ACD$ である。

解答欄に示した図をもとにして、点Dを定規とコンパスを用いて作図によって求め、点Dの位置を示す文字Dも書け。

ただし、作図に用いた線は消さないでおくこと。



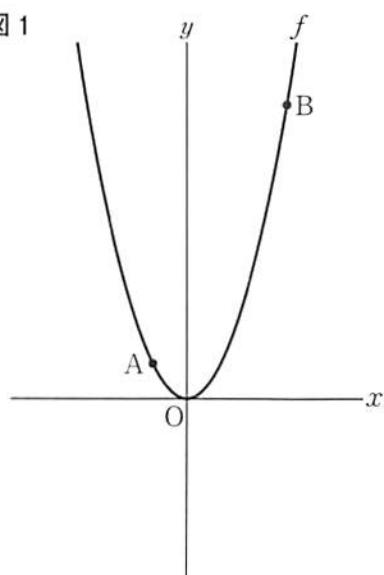
- 2** 右の図1で、点Oは原点、曲線 f は関数 $y = \frac{1}{3}x^2$ のグラフを表している。

点A, Bはともに曲線 f 上にあり、点Aの x 座標は-3、点Bの x 座標は9である。

次の各間に答えよ。

- [問1] 関数 $y = \frac{1}{3}x^2$ において、 x の変域が $-3 \leq x \leq 9$ であるときの y の変域を求めよ。

図1

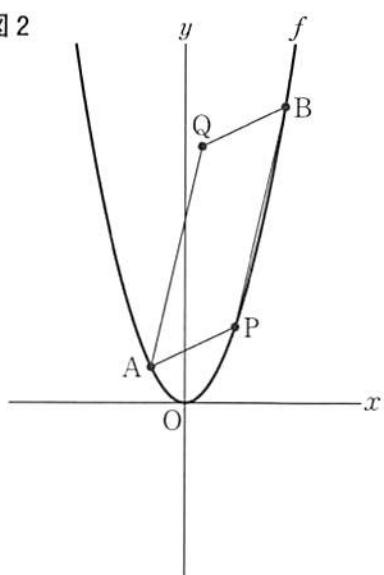


- [問2] 右の図2は、図1において、曲線 f 上にあり、 x 座標が-3より大きく9より小さい数である点をPとし、点Aと点P、点Bと点Pをそれぞれ結び、点A通り線分BPに平行な直線と点B通り線分APに平行な直線との交点をQとし、点Aと点Q、点Bと点Qをそれぞれ結んだ場合を表している。

点Qの y 座標が18のとき、点Pの座標を求めよ。

ただし、答えだけでなく、答えを求める過程が分かるように、途中の式や計算なども書け。

図2

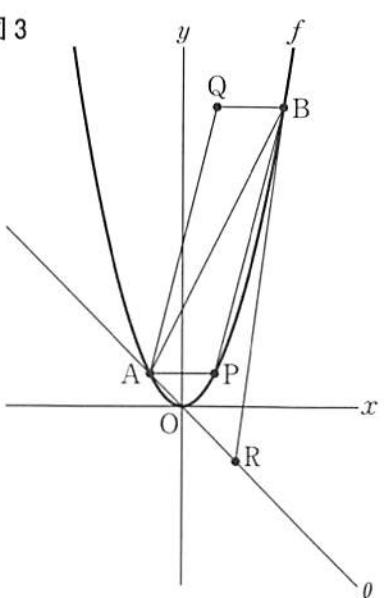


- [問3] 右の図3は、図2において、線分APが x 軸に平行であり、2点A, Oを通る直線 ℓ を引き、直線 ℓ 上にあり x 座標が正の数である点をRとし、点Aと点B、点Bと点Rをそれぞれ結んだ場合を表している。

四角形APBQの面積と $\triangle ARB$ の面積が等しくなるとき、

点Rの x 座標を求めよ。

図3



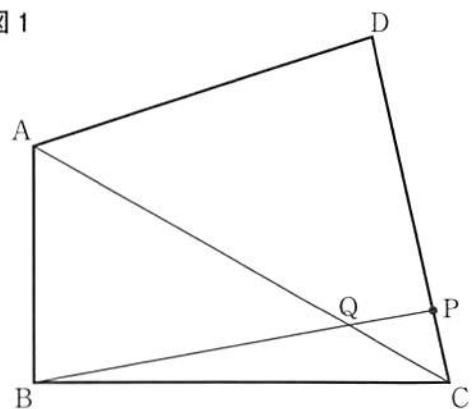
- 3** 右の図1で、四角形ABCDは、 $\angle ABC = 90^\circ$ 、 $\angle ADC$ は鋭角、 $AB = 4\text{ cm}$ 、 $AD = CD = 6\text{ cm}$ である。

点Pは、辺ADまたは辺CD上にある点で、頂点A、頂点Cのいずれにも一致しない。

頂点Aと頂点Cを結んだ線分と、頂点Bと点Pを結んだ線分との交点をQとする。

$AC = 8\text{ cm}$ 、 $\angle ACB = 30^\circ$ のとき、次の各間に答えよ。

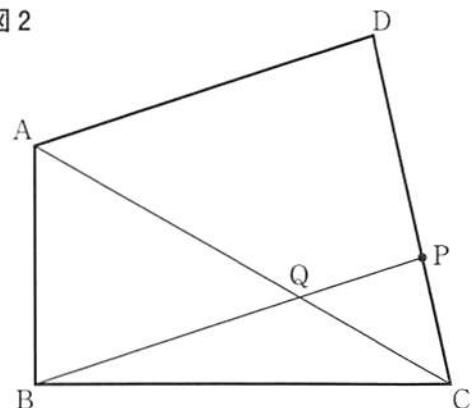
図1



- 〔問1〕 右の図2は、図1において、辺ADと線分BPが平行となる場合を表している。

$\angle ADC$ の大きさを a° とするとき、 $\angle CBP$ の大きさを a を用いた式で表せ。

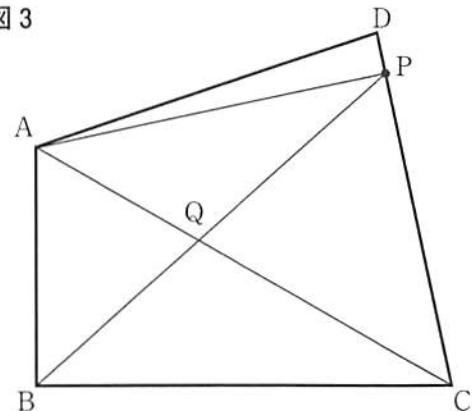
図2



- 〔問2〕 右の図3は、図1において、点Pが辺CD上にあり、頂点Aと点Pを結んだ場合を表している。

$\angle ABP = \angle ACP$ となるとき、 $\triangle APQ \sim \triangle BCQ$ であることを証明せよ。

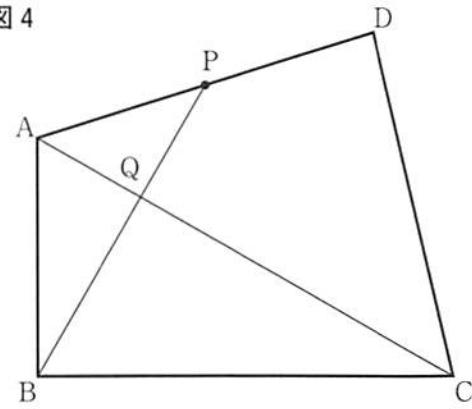
図3



- 〔問3〕 右の図4は、図1において、点Pが辺ADの中点となる場合を表している。

$\triangle APQ$ の面積は何 cm^2 か。

図4

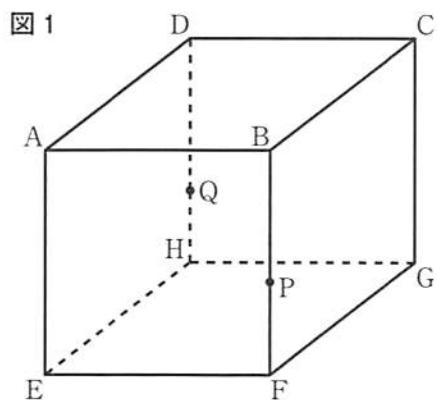


4 右の図1に示した立体ABCD-EFGHは、

1辺の長さが6cmの立方体である。

辺BF上にある点をP、辺DH上にある点をQとする。

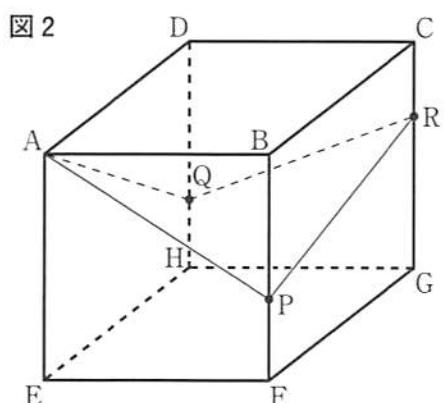
次の各間に答えよ。



〔問1〕 右の図2は、図1において、辺CG上にある点をRとし、頂点Aと点P、点Pと点R、点Rと点Q、点Qと頂点Aをそれぞれ結んだ場合を表している。

$AP = 8\text{ cm}$ 、 $PR + RQ + QA = d\text{ cm}$ とする。

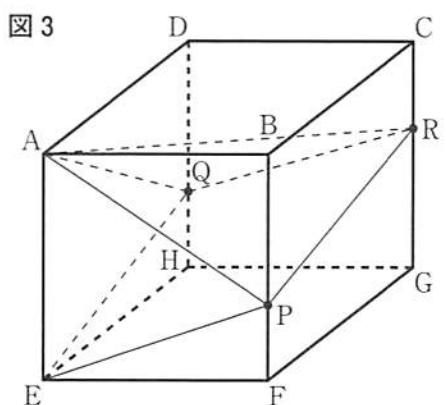
d の値が最も小さくなるとき、線分DQの長さは何cmか。



〔問2〕 右の図3は、図2において、頂点Aと点R、頂点Eと点P、頂点Eと点Qをそれぞれ結んだ場合を表している。

$BP : PF = DQ : QH = 2 : 1$ 、四角形EPRQがひし形となるとき、四角すいA-EPRQの体積は何 cm^3 か。

ただし、答えだけでなく、答えを求める過程が分かるように、途中の式や計算なども書け。



〔問3〕 右の図4は、図1において、

$BP : PF = DQ : QH = 1 : 2$ であり、

頂点Aと頂点G、頂点Eと点P、点Pと点Q、

点Qと頂点Eをそれぞれ結び、対角線AGと△EPQの交点をSとした場合を表している。

線分ASの長さは何cmか。

